

放電検出ユニット ～スパークテクト～

2020年“超”モノづくり部品大賞「電気・電子部品賞」を受賞

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透、以下 日東工業）は、モノづくり日本会議と日刊工業新聞社主催の「第17回／2020年“超”モノづくり部品大賞」において、「電気・電子部品賞」を受賞いたしました。



「電気・電子部品賞」受賞



「“超”モノづくり部品大賞」は、日本のモノづくりの競争力向上を支援するため、産業・社会の発展に貢献する「縁の下の力持ち」的存在の部品・部材を表彰するものです。

今回受賞した「放電検出ユニット（スパークテクト）の検出センサー」は、家屋内のトラッキングやケーブル断線、ショート（短絡）などで発生する火花放電の特有ノイズを当社独自技術で検出し、この検出センサーを搭載したスパークテクトは、電気火災の未然防止に貢献する日本初の製品です。本製品設置で家屋全体を監視することが可能なため、壁内配線など目視が困難な箇所が発生した火花放電も検出することが可能です。

日東工業は、「放電検出ユニット（スパークテクト）」の普及を通じて、電気火災の要因の一つである火花放電を検出することで電気火災を未然に防止し、安全・安心な生活環境に貢献してまいります。

以上